IT基礎～ユーザー企業IT部門初心者向け情報処理技術者基本【会場】（4126153）

ITエンジニアを志す人にとっては、本格的にプログラム言語や業務知識を学ぶ前に、基本中の基本である「情報処理技術」をマスターすることが欠かせません。講師著書をテキストとして、実習を通じて、情報処理技術の楽しさを感じながら、「ハードウェア、プログラム、データベース、ネットワーク」という、代表的な情報処理技術について学習します。

開催日時	2026年6月1日(月) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	新人・配転者向け(新人・配転者向け)、要件定義から運用(WF型要件定義・設計・開発・テスト)
カテゴリー	IT基盤構築・維持・管理 専門スキル
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術)：デジタル技術
講師	矢沢久雄 氏 （株式会社ヤザワ　代表取締役社長 ） 大手電機メーカーでパソコンの製造、ソフトウェアハウスでシステム開発を経験した後、独立してパッケージ・ソフトウェアの開発と販売を行う。現在は、プログラミングやIT基礎に関する書籍や記事の執筆業と講師業を行っている。
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	情報処理技術の基本を学びたい方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	※事前課題の提出・前提知識は一切ございません。
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

+--受講者の声--+
・プログラミングは本を読んでもとっつきにくいことが多かったので、実際にコマンドを入力しながら学ぶことができて理解が深まった。
・パソコンを解体して中を見たり、用語をわかりやすく説明してくださり、楽しみながら理解を深めることができてよかった。
・知ったつもりでいた部分が違っていたのを再確認できた。OSやネットワークなどを体系的に知ることができた。
・独学ではなかなか気づかないところの気づきがあった。
・初めてPCを分解して、目で見て確認出来てよかった。様々な参考書を読んでもなかなか頭に入りにくかったが、とても分かりやすい説明で理解が深まった。
・講師の方の温かい雰囲気が良かった。眠くならない構成になっていた。

＜内容＞
■パソコンの中を見てみよう
パソコンを構成する装置とインターフェイス／電源装置とマザーボード／CPU、メモリ、チップセット／ディスク装置／周辺装置/現在主流のパソコンのスペック

■プログラムをつくってみよう
VBscriptの使い方／お決まりの３つの流れ／ゲームをつくる／ゲームのバグだしと改善／配列を使いこなす／関数をつくる

■OSの機能を確認してみよう
シェル／ファイルシステム／デバイスドライバ／コントロールパネル／タスクマネージャ／環境変数、レジストリ／クリップボード

■SQLでデータベースを操作してみよう
DRMSのインストールとデータベースの作成／表の作成とデータの登録／データの読み出し、更新、削除／論理演算子、データの整列／表の結合／集約関数とグループ化／ビューとサブクエリ

■ネットワークツールを使ってみよう
ネットワーク接続の設定／OSI基本参照モデルとインターネット／ネットワークコマンド／ネットワークモニタ・Talnetによるサーバとの接続